



株式会社山陰中央新報社

<http://www.sanin-chuo.co.jp/>

所在地:

〒690-8668

島根県松江市殿町383 山陰中央ビル

概要:

1882年(明治15年)に山陰新聞として創刊以来130年の歴史を誇る、発行部数18万部、山陰最大の地方紙。地域密着の紙面づくりを徹底し、「地域に愛され、信頼される地元紙」として、培った取材網、情報量を生かし、週刊経済誌「山陰経済ウイークリー」や生活情報紙「りびえ〜る」の出版事業、全国の地方紙とタイアップしたニュースや特産品のインターネットサイトなど、情報発信の多メディア化を推進。自治体と協力した活動など、地域密着をテーマとして事業を展開している。

導入商品

- ・ 蛍光灯形LED
 - 40形 昼白色 (ECL-LD4EDN) × 1680本
 - 白 色 (ECL-LD4EDW) × 200本
 - 白 色 (ECL-LD40CW) × 20本
 - 110形 昼白色 (ECL-LD110CN) × 7本
- ・ FPLコンパクト蛍光灯形LED
 - 55形 昼白色 (ECL-FPL55DN) × 88本
 - 36形 昼白色 (ECL-FPL36DN) × 38本
 - 27形 昼白色 (ECL-FPL27DN) × 32本
- ・ LED電球
 - 60形 昼白色 (LDA11N-H-R1) × 20本
ほか



エコマークによる厳しい検査や安全性の追求、厳格な品質基準をクリアした製品だけに対して付与されるエコマーク。エコリカLED電球「LDA11-R1シリーズ」はLED照明で初めてエコマークを取得。

地域情報ステーションの雄「山陰中央新報」。省エネとコストダウンを見据えた総LED化への取り組み。

水と緑の美しい都、松江市。この由緒ある地で、世界と日本、山陰の「今」を伝え続けて130年の歴史を刻む山陰最大の地元紙が「山陰中央新報」です。

地域のオピニオンリーダーとして報道はもちろん、文化的、社会的事業に力を注ぎ、自治体、企業、住民との架け橋となっています。また、持続可能な社会を目指し、緑化・美化運動などのエコ活動にも積極的に取り組まれています。



基本照明として、40形でわずか19.2W、しかも明るさ2200lmのエコリカ蛍光灯形LED 省電力タイプを採用。

スポット照明にLED照明で初めてエコマークを取得した、エコリカLED電球(LDA11N-H-R1)を採用。



<導入の背景>

LED照明への本社一括リニューアルという大胆な発想で省電力を推進。

まず、問題になったのが設置されている照明器具内部の経年劣化。放置しておくとも漏電などの事故につながるため、本社内全フロアの照明設備のリニューアルを検討されました。

また、導入コストだけでなく、昨今の気候変動に起因する電気料金の高騰への対策や省エネ性、フルタイムで稼働する新聞社ならではの取付工事日程の困難さなど、様々な問題に対しフレキシブルかつ長期的な視点にたった解決策を模索されました。

<選択の理由>

新聞社ゆえの厳しい条件もクリア。豊富なラインナップをはじめとした総合力でエコリカを選定。

電気料金のコストダウンや省エネ性の実現に向けて、まず注目されたのが最も使用率の高い蛍光灯形LED。なかでも、ただ明るければいいという訳ではなく、消費電力が20W以下でも十分な明るさを実現した、エコリカが誇る最高クラスの発光効率でした。12時間以上の長時間点灯、昼夜にわたるデスクワークによる視覚への影響に対しても、高い演色性、昼白色/白色など適性に使い分けられるラインアップの豊富さなどが支持されました。

また様々な場所、照明形態、性格の違う部門・部署、そのあらゆる場面でのシミュレーションを徹底したことも評価いただきました。

全フロアLED化に伴う導入コスト、取付工事の課題、省エネ、50%以上の節電効果による電気料金などのコスト削減、違和感を感じさせない演色性など、多様なニーズにお応えできる総合力がLED化を後押ししたのです。

<導入の効果>

**照明コスト削減効果は想定どおりの約50%カットを達成。
照明に関する要望案件も激減。**

シミュレーションの結果、総計2,000本を越える大量導入が実施されたわけですが、驚くべき成果は照明コストの約50%カット。デマンドが下がり、カタログスペックをベースとした理論値通りの結果が得られたことでした。

しかし何より素晴らしいことは、日々の仕事に差し支えなく取付工事が行われ、順次変わっていくLED照明に気づくことなくこれまで通り仕事ができている、ということのようです。ここでも取付工事の簡易性と、光の拡散による優しい光、自然光に近い高演色性などのエコリカの特性が活かされました。

また設置環境の様々な要因で起きるトラブルへのスピーディな対応など、メンテナンスに対する信頼性にも安心いただいているようです。

真夏になれば毎年問題になる虫除け対策も不要とのことでした。導入してまだ2ヶ月ですが、期待通りの効果に自信が深まった様子です。

<今後の展開>

**LEDで成功した「エコ」ソリューションをさらに高めて、
資源・環境保全を進めたい。**

これまで進めてきた資源リサイクル、環境保全への取組みに加え、このたびのLED照明リニューアルによる「エコ」ソリューションを実施され、地域情報発信のリーダーとして、社全体の省エネ推進はもちろん、企業や人にリーチする「エコ」情報をさらに発信されようとしています。



環境に合わせて光色を選択。
高演色で自然な光。
ちらつかないから目にやさしい。



コンパクト蛍光灯は27形、36形、55形を導入。電源内蔵で省エネ効果60%以上。

エコリカ 蛍光灯形LEDの主な特長

- ・直管40形 消費電力19.2W、明るさ2200lm
- ・美しい自然な光 平均演色評価数 Ra85
- ・高効率95%以上できちんと省エネ
- ・厳選した国産LED素子を使用
- ・低ノイズ (VCCI Class B)

エコリカ コンパクト蛍光灯形LEDの主な特長

- ・FPL55形で消費電力21W、2200lm
- ・FPL36形、FPL27形もラインアップ
- ・美しい自然な光 平均演色評価数 Ra82.5
- ・高効率95%以上できちんと省エネ
- ・電源内蔵で設置時の工数を削減
- ・低ノイズ (VCCI Class B)

エコリカ LED電球の主な特長

- ・業界最高クラスの省エネ性能
- ・口金E26 消費電力10.9W 明るさ1050lm
- ・美しい自然な光平均演色評価数 Ra80以上
- ・高効率95%以上できちんと省エネ
- ・密閉形器具対応
- ・LED電球でエコマーク認定第一号

<販売パートナー>

ティーエスケイ情報システム株式会社様は創立15年。前身の山陰中央テレビジョン放送(株)情報機器事業部時代を含めると30年間、地域社会のIT推進に多大な貢献をされています。省エネによる大幅なコスト削減が見込まれるLED照明で、新たに「エコ」ソリューションとして事業を展開。コストはもちろん機種、設置条件などあらゆる導入シミュレーションの結果、エコリカLEDを選んでいただきました。「当初の照明コストシミュレーション以外にも照明側発熱量減による空調費削減効果もハッキリ表れており、想像以上にお客様に喜んでいただけました。」と導入効果について語っておられます。



ティーエスケイ情報システム株式会社
営業部長
杉原佐登司様



株式会社エコリカ LED事業部 <http://www.ecorica.jp/led/>

本社
〒556-0001 大阪市浪速区下寺2-1-5
TEL:06-6630-3301 FAX:06-6630-3330

東京支店
〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-1-16 KONKOビル5F
TEL:03-3866-1021 FAX:03-3866-1102